

佳作

大すきなこうちゃん

埼玉県秩父市立花の木小学校二年 古田 やえ

二〇二一年ふゆに生まれたいとこのこうきくん。
わたしはこうちゃんとよんでいます。

おかあさんのおなかにいたときから、「せきずい
ずいまくりゅう」というびょうきです。生まれてす
ぐ、頭とせなかのしゅじゅつをしました。にゅうい
んしていたので、しばらく会えませんでした。四か
月後、たいいんするときに、はじめて会えました。
「小さくてかわいいな」と思いました。

こうちゃんは、あしやおしりのかんかくがすこし
しかないので、ひとりで立ったり、あるいたりする
ことができなくて、三さいまでハイハイをしていま
した。でも、ハイハイはすぐはやくて、きょうそ
うするともわたしがまけてしまいます。

こうちゃんはあるけないけどうんどうがだいすき
で、てつぼうにつかまってブラブラしたり、ておし
ぐるまをしたり、いつもたのしそうでした。とくに

やきゅうが大すきで、まい日、家の中でイスにすわ
ったまま、キャッチボールやバッティングれんしゅ
うをしていました。

四さいのおたんじょうびのすこしまえ、こうちゃ
んの家にあそびに行くと、

「やえちゃん、みてー！」

と言ってじぶんで立ち上がりました。わたしは、

「すごい！」

とおどろいて大きな声を出しました。すると、こう
ちゃんはうれしそうにえがおを見せてくれました。
そのあと、まわりの人の手につかまらずにじぶんで
あるくこともすこしずつできるようになりました。

そして、ことしの夏、ついに立ってやきゅうがで
きるようになりました。バッティングセンターによ
くあるホームランのまどをつくってあげると、まど
にあてられるようにいっしょけんめいれんしゅう
しています。おとうさんといっしょにやきゅうをし
ているこうちゃんは、とってもたのしそうです。

これまで、こうちゃんは、立ち上がったるい
たりするためのリハビリをたくさんがんばりました。
「さいしょはできなくても、やりつづけければ、でき
ないことができるようになるんだ」ということをこ
うちゃんといっしょにいるからこそ、わたしは知る

ことができました。

わたしが四年生になったら、こうちゃんが同じ学
校にゆうがくします。にゅうがくしたら、いっし
よに学校での生かつをたのしみしています。